



前小だより

ひたちなか市立前渡小学校
令和5年度学校だより
No.6 7月号
令和5年7月3日(月)

今を変えれば未来が変わる

徒歩での御来校に感謝!! 勝田三中との合同引き渡し訓練 終了!!

夏至も過ぎ、6月も瞬く間に過ぎ去っていき、7月になりました。明日から数えて12日間登校すると夏休みです。児童のみなさんにとっても先生たちにとっても待ち遠しく感じるころですが、蒸し暑さに負けないよう気を抜かず、毎日やるべきことにしっかりと向き合っ、できることを増やし続けましょう。

さて、今月の大きな学校行事、全学年に共通することは、七夕の日に予定をしている授業参観です。昨年度は学年と授業日を分けて実施しましたが、今年度は全学年一斉に、同じ日、同じ時間帯に実施します。約4年前の姿に戻ります。久しぶりの混雑も予想されますが、学校でのお子様の様子をぜひ御覧いただきたく、保護者の皆様の御来校をお待ちしています。

前渡小の児童のみなさんは、お家の方が学校に来ると、やはり少し緊張する人もいるのでしょうか。それは仕方がないかもしれませんが、普段通りの姿を見せられるように、授業に臨んでください。張り切りすぎず、でも、下を向かず、お家の方が学校に来ることを嬉しく思って、当日の授業を楽しんでください。

話は変わりますが、7月7日(金)にはこれまた4年ぶりのバザーを実施します。時間帯は授業参観前の12:20~13:20です。品数も複数年分溜まりました。会場は北多目的室です。時間に都合のつく方は是非お越しください。



不測の事態への対応を目的とした引き渡し訓練を、6月29日(木)に実施しました。今年は勝田三中との合同訓練でした。予定通り定刻10分前の13時30分にお知らせのメールを配信、13時40分より各教室にて担任から保護者様への引き渡しを行いました。当日は大きな混乱もなく、無事に引き渡しを行うことができました。反省点としては、6月であり、真夏に差し掛かる手前ということで、気温の高い中での訓練となってしまったことです。次年度以降については、実施時期や合同訓練の実施頻度等について見直しをします。

昨年度は本校単独で行いましたが、車でのお迎えでしたので、周辺の道路が渋滞したことを思い出しました。保護者の皆様、当日は徒歩でのお迎えに御協力をいただきまして、ありがとうございました。

ここに来て、ムシムシとする日が多くなってきたように感じます。最近1週間の最高気温は毎日28度を超えるぐらい、6月28日(水)、29日(木)には30℃を超えました。

この気候のせいもあって、マスクを外す児童が増えてきました。6月29日朝の登校の様子を見ると、7~8割の児童はマスクをせずに登校していたように感じました。傾向としては、高学年ほどマスクの着用者がやや多く見受けられます。一方で、通学班の全員がマスクをせずに登校する班もたくさんありました。

マスクを外すようになった要因には、まずはこのジメジメとした感じが嫌だからではないかと思えます。その他には、5類移行後の学校生活の様子として、先日の茨城新聞に本校の記事が掲載されたこともあるのではないかと思います。その記事を読んで、「みんながマスクをはずすようになったら自分もはずしたい。」と書かれていましたが、これに似た思いを、他の児童も感じていたのかもしれません…。

マスクを着用しない元の生活に少しずつ戻りつつありますが、「第9波」の波が来ているかもしれないとの報道もされているので、世の中の情勢に気を配りながら、対応することを心がけていきます。

話は変わりますが、茨城新聞の取材は、朝7時半頃から午後1時半頃までの、約6時間に及ぶものであったことを、ここに紹介します。



前小(裏)通信

生活の柱 : 時間と空間それから仲間、三つの『間(あいだ)』を大切に

Key Word : 間が大事 笑顔さわやか ワクワクと 宝は仲間 理想に向かって



1年生



3年生



5年生

写真は、図工の時間、「すなやつちとなかよしの様子です。(砂や土と仲良し) 写真を拡大すると、砂場は穴だらけ。スコップを巧みに使って、自由な造形を楽しんでいます。ここでもたくさんの仲間と協働する姿があちこちで見られました。さて、前渡小の砂場はどこにあるか、パッと思いつくでしょうか。

5年生の家庭科の学習では、裁縫が始まりました。「玉止め玉結びが難しい」「縫っている途中で糸が絡まってしまった」などつぶやきながらも、みんな一生懸命に取り組んでいました。SDGsの17目標では、「作る責任・使う責任」と大きくかかわってくる単元です。自分の洋服や持ち物が出来上がるまでにたくさんの工程があることを知り、これまでよりも大切にものを使いたいと考えている児童が多かったです。「パジャマのボタンが取れかけていたので自分で付け替えられた！」や「お母さんと一緒に、ハンカチでポーチを作った！」という声が聞こえ、感じたことを実際に行動に移している児童のいることが分かりました！

「サツマイモの苗植え、観察」に行きました。6月上旬には、サツマイモの苗植えに初めて行き、心躍らせていました。苗の色や大きさ、形などに注目しながら大切に植えました。「大きく育てね。」「サツマイモの収穫が楽しみ。」と笑顔があふれていました。また、6月下旬には、育ったサツマイモの苗を観察し、「葉の大きさが自分の手のひらより大きい。」「土の中はどうなっているのかな。」と成長したサツマイモの苗を細かいところまで観察していました。大切に育てているサツマイモが大きく育つように、これからもお世話を続けていきます。

生活科の学習で生き物探しをしました。みんなで「ほたるの森」へ行き、観察をしたり、タブレットで写真を撮ったりしました。この日は、実にたくさんの生き物との出会いがありました。ダンゴムシにシオカラトンボ、それから珍しいところではナナフシもいました。さて、1題だけ問題を出します。このカエルの名前は何でしょう？

6月7日(水)の2時間目に、交通安全教室を実施しました。来年の4月からは中学校での生活が始まり、自転車で通学する子どもたちも数多くいます。遊びで自転車を使う子どもたちも多く、ブ(ブレーキの確認)タ(タイヤの確認)ハ(ハンドルの確認)シャ(車体の確認)バル(ベルは鳴るかどうか)の「ブタはシャベル」の合言葉を再確認し、安全に自転車を使用していこうという気持ちをもって、真剣に話に耳を傾ける児童の姿が見られました。

4年生は、車いす・アイマスク、点字、手話と福祉体験を行いました。目や耳、身体が不自由な方の生活を理解し、どの児童も真剣な様子で体験に取り組んでいました。福祉体験で学んだことを生かし、総合的な学習の時間では、みんなが安全に暮らせる社会にするためにできることを考えていきます。



6年生



4年生

2年生

